

報道関係各位

LPI-J No. 20211108

2021年11月8日

特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

「オーアール・ラボ株式会社」が、DXソリューション事業を強化するためにLinuC（リナック）を活用
～ LPI-Japan ビジネスパートナー制度に参加し、LinuCの認定取得を推進 ～



オープンテクノロジー技術者認定機関として「Linux 技術者認定試験 LinuC（リナック）（※1）」などを実施する特定非営利活動法人エルピーアイジャパン（以下：LPI-Japan、東京都千代田区、理事長 鈴木 敦夫、<https://lpi.or.jp>）は、企業変革支援のDXソリューションを提供するオーア

ール・ラボ株式会社（以下：オーアール・ラボ、東京都品川区、代表取締役 鹿間 康文 <https://www.orlab.co.jp/>）が、「LPI-Japan ビジネスパートナー制度（※2）」に加入することを発表いたします。

オーアール・ラボは、ICT 活用に関するコンサルティング事業、IT 研修事業、インフラ構築、運用サービス等の事業を展開し、要求開発コンサルティング（DX コンサルタント）からトレーニング、導入支援、環境構築、運用支援まで豊富なDX支援のソリューションを提供しています。特に、コンテナ導入のコンサルティングや導入サポート、コンテナ技術者育成サポート、クラウド選定・構築・移行サポート、Docker/Rancher 研修を強みとしています。

この度、オーアール・ラボは、LPI-Japan のビジネスパートナーに加入することにより、クラウドやDX時代を見据えた実践的な技術力を証明できる「LinuC（リナック）」およびKubernetesの技術者認定「CKA、CKAD、CKS」（※3）の取得を従業員に推奨して質の高い人材を育成し、DXソリューション事業の強化を図ることになりました。同社は学習環境の整備などを通じて従業員の認定取得をサポートしていきます。また、同社はこれら認定試験に対応した研修事業の拡充も視野に入れていきます。

LPI-Japan はこれらの認定試験に対応した豊富な学習コンテンツの提供等を通じて、オーアール・ラボの人材育成の取り組みを支援し、オープンテクノロジー技術者が評価され活躍できる環境を整備していく活動に積極的に取り組んでまいります。

LPI-Japan 事務局

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング9階 TEL: 03-6205-7025 E-Mail: info@lpi.or.jp

<https://lpi.or.jp> <https://linux.org> <https://oss-db.jp> <https://html5exam.jp> <https://accel-exam.jp> <https://opcel.org>

●コメント

オーアール・ラボ株式会社
代表取締役 鹿間 康文 氏



オーアール・ラボ 株式会社
OR LAB Co., Ltd.

私は近年の DX の波により、世の中における IT の存在がより大きくなるとともに、これまでの IT 技術者への社員教育のありかたの再構築が必要になってきていると感じています。

従来のような大学や専門学校といった専門教育機関において IT の専門教育を受けてプロフェッショナルをめざすといったキャリアパスだけでは、不足する IT 技術者の需要を量的にも満たせませんし、アカデミックスタイルの教育と現場で求められるスキルとの質的な要求がやや乖離しているという現実も直視する必要があります。

私はこれから多くの職種において、今まで以上に高度な IT スキルの習得が避けて通れなくなると感じています。仮にその人の現在の仕事が「事務職」であっても Python やクラウド、その中で実際に使われている Linux に関する知識を持つ人と持たない人とは 5 年後、10 年後のポジションや収入に開きが出るのは明白です。とはいえ弊社が独自に自社の社員に対して必要かつ適切なリスキリングプログラムを十分な形で提供するのはいまだに容易ではありませんでした。

そのような中、LPI-JAPAN 様のベンダーニュートラルな取り組みや、多くの国内ベンダーが認めた信頼できる認定資格制度、国内におけるオープンソース・コミュニティへの多大な貢献を拝見し、弊社もこの取り組みに加わることで社員のリスキリング環境の向上に一歩近づくのではないかと、思いこの度加入させていただきました。

(※1) LinuC とは:

クラウド・DX 時代に必須の Linux 知識とスキルを持つ即戦力エンジニアであることを証明する Linux 技術者認定試験です。企業で活躍する約 45 名のトップエンジニアの協力のもと開発されているため、システム開発や運用の現場で本当に役立つ知識が出題されています。また、大手 IT ベンダーをはじめとする多くの企業で人材育成の指針として標準採用されています。

<https://linuc.org/>

(※2) LPI-Japan ビジネスパートナー制度とは:

システム開発企業、SIer、SES 企業、ソフトウェアベンダーなどの企業を対象としたパートナー制度です。ご参加頂くことにより、当団体の活動目的に賛同し、当団体が提供する認定の取得推進とその活動への参加を通してオープンテクノロジー技術者の活躍の場を整備し貢献する企業・団体として広く周知することができます。「LPI-Japan ビジネスパートナー」一覧は下記からご覧になれます。

<https://lpi.or.jp/bp/list/>

随時、本制度に関するオンライン説明会を開催しております。下記からお申込みください。

<https://bit.ly/3bER7bw>

LPI-Japan 事務局

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 9 階 TEL : 03-6205-7025 E-Mail : info@lpi.or.jp

<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org> <https://oss-db.jp> <https://html5exam.jp> <https://accel-exam.jp> <https://opcel.org>

【※3】Kubernetes の技術者認定「CKA、CKAD、CKS」について

LPI-Japan は The Linux Foundation の Authorized Certification Partner として、2020 年 12 月より同団体が開発した Kubernetes の技術者認定試験である Kubernetes 管理者認定試験（CKA 試験）、Kubernetes アプリケーション開発者認定試験（CKAD 試験）、Kubernetes セキュリティスペシャリスト認定試験（CKS 試験）および学習教材の日本における提供を行い、認定を通じたクラウドネイティブ技術者の育成を共に推進しています。

<https://lpi.or.jp/k8s/>

【試験予約サイト】

LinuC はピアソン VUE より日本を含む全世界にて日本語、英語にて配信され、日本国外のテストセンターに加えて、自宅・職場からのオンラインでの受験も可能です。ピアソン VUE の試験予約サイトは、下記をご覧ください。

LinuC: <https://www.pearsonvue.co.jp/Clients/Linuc.aspx>

【登録商標】

・記載されている試験名の固有名称およびロゴは、LPI-Japan が利用許諾を受けた商標または登録商標です。

●報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局

TEL : 03-6205-7025 / E-mail : press@lpi.or.jp

=====

LPI-Japan について

=====

LPI-Japan は、日本での Linux の技術力認定試験の普及と IT プロフェッショナルの育成のため 2000 年 7 月に設立され、現在は対象を広げ OSS のデータベースソフトウェア、クラウドソフトウェア、および HTML5 のプロフェッショナルのための認定試験を実施する NPO 法人です。

LPI-Japan は、オープンテクノロジーの分野で IT プロフェッショナルの技術力の認定制度を中立公正な立場で公平かつ厳正に運営することを通じて、IT プロフェッショナルの育成、さらにはオープンテクノロジーに関連するビジネスの促進に寄与する活動を展開しています。

●LPI-Japan の概要 (<https://lpi.or.jp>)

法人名: 特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

所在地: 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 9 階

連絡先: TEL: 03-6205-7025、e-mail: info@lpi.or.jp

設 立: 2000 年(平成 12 年)7 月 28 日

=====

LPI-Japan 事務局

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 9 階 TEL : 03-6205-7025 E-Mail : info@lpi.or.jp

<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org> <https://oss-db.jp> <https://html5exam.jp> <https://accel-exam.jp> <https://opcel.org>

ミッション： オープンテクノロジーの技術者認定試験の実施を通して、IT プロフェッショナルの育成と価値向上、活躍を支援し、社会に貢献すること

業務内容： IT プロフェッショナルの認定活動を通じた技術者育成と OSS/HTML5 等のオープンテクノロジーの普及・推進

理事長： 鈴木 敦夫

理事： 菅沼 公夫 日本電気株式会社

 中野 正彦 サイバートラスト株式会社

 片桐 和宣 株式会社日立製作所

 松下 文男 富士通株式会社

 丸茂 晴晃

監事： 寺本 振透 九州大学 大学院法学研究院教授

LPI-Japan プラチナスポンサー：

下記 URL の「LPI-Japan プラチナスポンサー」は、LPI-Japan の活動に賛同・支援する企業です。

<https://lpi.or.jp/sponsor/list/>

LPI-Japan ビジネスパートナー：

下記 URL の「LPI-Japan ビジネスパートナー」は、Linux/OSS マーケットの拡大に積極的に貢献する取り組みをしている企業です。

<https://lpi.or.jp/bp/list/>

LPI-Japan アカデミック認定校：

LinuC: <https://lpi.or.jp/school/list/>

LPI-Japan 認定教材 (LATM)：

下記 URL の「LPI-Japan 認定教材 (LATM)」は、出題範囲に添って作成された教材として、LPI-Japan が認定した教材です。

LinuC: <https://lpi.or.jp/linuc1/book.shtml>